

# —胃カメラの結果説明—

## [診断]

- 異常なし
- 食道裂孔ヘルニア
- 胃炎（萎縮性・びらん性・表層性）
- ピロリ菌感染（疑い・現感染・既感染）
- ポリープ（食道・胃・十二指腸；5mm未満・5-9mm・10mm以上）
- 潰瘍（食道・胃・十二指腸；活動期・治癒期・瘢痕期）
- 粘膜下隆起（食道・胃・十二指腸；5mm未満・5-9mm・10mm以上）
- その他（ ）
- 逆流性食道炎（軽度・中等度・重症）
- バレット食道
- 十二指腸炎
- 内視鏡治療後・術後の瘢痕

## [指示事項]

- 特に治療の必要はありません。
- 経過観察が必要です。（1年後・数年後・有症状時）
- 内服加療が必要です。
- 飲酒や喫煙を控え、食生活に気をつけてください。
- 症状があれば内服治療を受けてください。
- 病理組織やピロリ菌の検査を行いました。
- 治療が必要ですので、専門病院を紹介します。

